

会議の名称 令和3年4月定例教育委員会
日 時 令和3年4月2日（金）
午前9時から午前11時30分まで
場 所 北庁舎2階 第5会議室

出席者

教育長	大澤孝明
委員	羽根しげ子
委員	細川修
委員	安藤京子
委員	川上雅也
事務局	
教育部長	角谷俊卓
教育部次長	山端剛史
教育総務課長	貝沼圭子
指導室長	大井雅夫
生涯学習課長	水野徳泰
生涯学習課課長補佐 （スポーツ担当）	山田克仁
文化の家館長補佐	生田創
中央図書館長	二之部香奈子
給食センター所長	加藤哲
みどりの推進課主幹 （平成こども塾担当）	青山均
教育総務課施設係長	日置桂敬
教育総務課庶務教育係長	宇井正幸

傍聴者

1人

会議の公開・非公開

一部非公開

審議の概要

1 決定承認事項

- (1) 長久手古戦場野外活動施設運営委員の委嘱について
- (2) 長久手市社会教育委員の委嘱について
- (3) 長久手市校区体育委員の委嘱について

2 報告事項

- (1) 後援・推薦名義専決処分の一括報告
- (2) 教育委員会及び関係各課からの報告

3 決定承認及び報告事項【非公開】

- (1) 要保護・準要保護の認定
- (2) 区域外就学の許可

4 その他

議事録署名者

羽根委員

議事録

教育長

令和3年4月定例教育委員会を始めます。

4月6日に小学校、7日に中学校の入学式があり、いよいよ新年度がスタートします。やはりスタートが肝心です。各小中学校の教育現場は、準備・計画に入っています。教育総務課も人事異動がありました。ぜひ、新しい風を吹かせてほしいなと思います。

本日の議事録署名者は、羽根委員にお願いします。

それでは、次第の決定承認事項について生涯学習課から説明をお願いします。

(決定承認事項「(1) 長久手古戦場野外活動施設運営委員の委嘱について」
資料1に沿って説明)

委員 通算の在職年数の上限はないのでしょうか。

事務局 年齢については75歳、在職年数については10年となっています。

委員 古戦場再整備について、弓道場と資料館なのですが、今後2年間の方向性だけでもお伺いしたいのですが。

事務局 施設を新たに整備するのは令和5年度以降ということで調整しています。それまでの間は、この施設を活用していこうと考えています。

教育長 それでは、承認としてよろしいですか。

(異議なし)

決定承認事項(1)については承認とします。

続きまして、長久手市社会教育委員の委嘱について説明をお願いします。

(決定承認事項「(2) 長久手市社会教育委員の委嘱について」資料2に沿って説明)

委員 社会教育委員の在職年数はどのようになっていますか。
事務局 市の付属機関のため、年齢については75歳、在職年数については10年となっています。
教育長 それでは、承認としてよろしいですか。
(異議なし)
決定承認事項(2)については承認とします。
続きまして、長久手市校区体育委員の委嘱について説明をお願いします。

(決定承認事項「(3) 長久手市校区体育委員の委嘱について」資料3に沿って説明)

委員 平成9年から委員となっている方がいますが、年齢や在職年数に制限はないのでしょうか。
事務局 年齢や在職年数に制限はありません。
委員 男女の比率をみると、市が洞小校区は女性が一人だけで男性が多いようです。今後のことですが、そういうバランスもみていただきたいと思います。
事務局 地域で人選していただいておりますが、そういったところは配慮していきたいと思います。
委員 今回、公募はあったのでしょうか。
事務局 自治会連合会の会長や区長、スポーツ推進委員長など地域から推薦していただいております。
委員 これだけの人数がいらっしゃるということは、なり手がいないということではないのですね。
事務局 欠員が出ている状況もあり、なかなか難しいです。
委員 これは有償ですか。
事務局 年間で2万円の有償です。
教育長 それでは、承認としてよろしいですか。
(異議なし)
決定承認事項(3)については承認とします。
続きまして、報告事項に移ります。後援・推薦名義専決処分の一括報告について教育総務課から説明をお願いします。

(資料4に沿って説明)

委員から特に意見なし

教育長 続きまして、教育委員会及び関係各課からの報告です。始めにみどりの推進課からお願いします。

(資料5に沿って説明)

- 委員 3月の報告事項と4月の実施予定をみると、平成こども塾プログラムの年間会員対象の定員が46人から24人になっていますが、これは会員が減ったと考えればいいですか。
- 事務局 こどもファームに関する質問かと思いますが、今年度の募集は、上限30人で行いました。昨年度は、もう少し多い定員で募集したのですが、こどもファームを担当しているボランティアの方々との意見交換で、農具の使い方や作物の育て方などで目が届かないこともあるとの意見が多かったことから、人数としては30人が最適ではないかとの結論になりました。それで募集したところ24人の募集があったということです。
- 委員 前回の教育委員会でも報告があったのですが、3月のプログラムで「春の野鳥を観察しよう」以外は全て埋まっているということでしたが、先着順なのか、それとも抽選なのでしょうか。
- 事務局 年間会員と記載のあるもの以外は、全て先着順です。
- 委員 先着順ではなくて、一定期間設けてそれから抽選という方が公平かと思います。今まで電話回線がいっぱいだったなどのトラブルはなかったのでしょうか。
- 事務局 応募が多いと見込まれるプログラムは抽選にしています。現在、先着順にしているものは、埋まるまでに数日かかっているため、今の段階で抽選というのは設けなくてもよいと考えています。
- 教育長 続きまして、文化の家から説明をお願いします。

(資料6に沿って説明)

- 委員 東海ジャングルという公演は、入場費とオンラインの費用とはどのくらい差があるのでしょうか。
- 事務局 東海ジャングルと共催で行ったもので、場所を提供し、あとは劇団がそこで公演したという形なのですが、公演全体の費用は把握していません。オンライン配信は他の団体に委託し、利用する人はキャッシュレスで支払うため、その費用は把握していません。そこは主催者の中で全て完結しています。
- 委員 令和2年度の進捗状況表の「午後の佇みコンサート」は、入場率103%とありますが、備考欄をみると、サックス&ピアノの演目が入場率59%ということで、他と比べると非常に低いですが、何か理由があるのでしょうか。
- 事務局 このシリーズは3回目だったのですが、前の2回は非常に評判が良く、3回目を実施したのですが、マンネリ化してしまったのかもしれない。1回成功したから繰り返すということは、見透かされるということがよく分かりました。

委員 オンライン関係の設備整備などの補助があり、整備が可能となっていますが、長久手市は消毒液やプラスチックボードなどの対応はどのようにしていますか。

事務局 文化の家に限ってのことになりますが、文化の家は積極的にオンライン配信であったり、Zoom 会議を活用しています。3月の補正予算で、国の交付金を得て、オンライン会議であったり、配信のための機器を購入し、今年度活用していきたいと考えています。

委員 最後のページの令和3年度事業の情報事業の推進には、LINE によるPRがありますが、これは長久手市全体としての方針ですか。

事務局 LINE は、これから利用しようと思った矢先に情報管理についてニュースがあったので、見合わせているところです。

教育長 令和3年度の「であーと」ですが、中学校は6月・7月、小学校が2月・3月となっていますが、どのように決めたのですか。

事務局 学校と調整してこの時期が一番いいと定まりました。

教育長 これは全校で実施していますか。

事務局 実施しています。

教育長 続きまして、中央図書館から説明をお願いします。

(資料7に沿って説明)

委員 令和3年度の事業進捗状況管理表の「図書館ホームページの充実化」の実施項目ですが、年間36回更新とあり月3回ということですが、やり方など考えているのでしょうか。

事務局 図書館では、毎週新しい本を購入し、ホームページでその時に更新しています。

委員 パスワード等の乗っ取りや、担当者と管理者のやりとりがリストアップされてしまうなどの危険がありますが、ホームページの管理者が決まっていて、年に数回はパスワードを変えるなど、何かシステムになっているのでしょうか。

事務局 担当者一人がホームページを更新しているわけではなく、複数人で更新するようにしています。

委員 3月に無人貸出機を利用しましたが、画面が見やすく、子どもでも無理なくできましたので、とても良かったと思います。また、今は、返却は手動ですが、将来的には機械の方で返却できるのでしょうか。

事務局 自動返却機はポストのようなイメージになっていまして、本を入れたと同時に内蔵されたセンサーがICチップに反応して、仮返却という状態になります。ただし、本当の返却にはなっておらず、図書館のスタッフが仮返却後に完全に返却処理をする必要があります。

委員 これからは人数が減っても大丈夫ということですか。

事務局 貸出・返却に係る労力については軽減されると見込んでいます。今

後は、本に対する調査・相談に重点を置きたいと考えています。

教育長 延滞対策事業の目標は、令和２年度は７００冊以内、令和３年度は８００冊以内となっていますが、これはどのように考えたらいいですか。

事務局 令和２年度は、４月、５月に臨時休館しています。また、通常の倍の１０冊・４週間の貸出しを６月から９月まで実施しています。その期間の値は除いて集計していますので、令和３年度は、令和２年度に比べて数値が上がっています。

教育長 はがきで催促した、電話した、それでも返却されない長期に渡って延滞している本は、３月末で何冊ありますか。

事務局 ３０日以上長期延滞は、３月末現在で１６冊です。

教育長 その１６冊は、今後どのような対策をとるのですか。

事務局 まず催促のはがきを出して、それでも返却されない場合は、お支払いをお願いする内容の封書を送っています。長期延滞者にはこまめに電話をし、今のところ返却してもらっています。

教育長 自宅を訪問することはないですか。

事務局 訪問はしていません。長期延滞する人は常習化することもあるので、次に貸出しするときに注意喚起しています。

委員 ＩＣチップが導入されましたが、本の弁償にはＩＣチップの費用が追加されるのでしょうか。

事務局 今までと同じように本の代金のみをお願いすることになるかと思います。

教育長 続きまして、給食センターから説明をお願いします。

(資料８に沿って説明)

委員 令和３年度のアレルギー対応の子どもの人数を教えてください。

事務局 令和３年度は、４月中に新規の申込者に対してアレルギー面談を行います。令和２年度は７６名と記憶していますが、また新一年生や転校などで少し変動はあるかと思います。

委員 新規の方は、現場の教員が毎回確認し、食べる判断をするということですか。４月は、とても煩雑な時期で、先生方も非常に御苦労が多い時期かと思います。具体的にどのように確認しているのでしょうか。

事務局 学校での確認方法は把握していませんが、保護者の方との面談等で確認していくことになるかと思います。

委員 ４月は、子どもも先生も慣れておらず、全国的にトラブルが多いです。毎回アレルギーについてお願いしているところですが、子どもの命を守ることですし、先生方の負担も増えないように、ぜひ給食センターでメニューについて検討していただきたいです。

保育園は、特に子どもが管理できず、保育士の負担がとても大きい
です。例を挙げると、カレーライスには牛乳も粉チーズも入ってい
ますが、目で見て分かりづらいので、保育士の方々は特に気を遣わ
れるところです。昨年度から度々お願いしてきましたが、どこから
かでも改善できると良いと思います。早急に対応いただいて、また
報告をいただきたいと思います。

事務局 保育園については、また相談していききたいと思います。
委員 自分の認識では、4月の献立はアレルギーを考慮して献立を作っ
ており、アレルギー食がないと思っていました。アレルギーの子ども
の中には、お弁当を持参する子もありますが、その保護者とは面談を
していないかと思っています。ぜひ保護者の目線に立っていただきた
いと思います。

教育長 弁当の子は何人ぐらいいらっしゃるのですか。
事務局 手元に資料がありませんので分かりませんが、学校が把握して
いるかと思っています。

教育長 そんなに多くの人数はいないかと思っていますので、また議題に挙
げてもらえればと思います。

委員 先ほど作業中に輪ゴムが混入したという話がありました。輪ゴムの
ようなもので束ねて納品されるものは他にもあるのでしょうか。

事務局 輪ゴムでとめているものはミツバのみで、その他の野菜はビニ
ールで巻かれて納品されます。

委員 アレルギー面談は、4月当初から実施してほしいと思います。アレ
ルギー食をお願いしていない子は、共通認識の情報共有ができてい
ないところが一番危ないので、情報を常に共有してほしいです。ア
レルギーの子も負荷テストを行い、食べられるようになっていきま
す。早く他の子と同じ給食を食べさせられるように、こまめな面談
と、こまめな対応と、きちんと情報共有をしていただくと、弁当か
ら学校給食に移行できる子もいるはずです。そこのところを拾い上
げていってほしいと思います。

教育長 続きまして、生涯学習課から説明をお願いします。

(資料9に沿って説明)

委員 先ほどの在職年数の件で、10年ということでしたが、資料2で10
年の方がいらっしゃいますが、どう捉えたらよろしいですか。

事務局 この方は、再任が昨年度であり、その委嘱時点ではまだ10年を超
えていませんでした。

教育長 続きまして、教育総務課から説明をお願いします。

(資料10に沿って説明)

- 委員 「ＩＣＴ教育・情報モラル教育の推進」についてですが、学校の敷地内で壊れたら行政が負担するとか、家庭で壊れたら家庭の負担になるとか新聞などで見ましたが、機器の修理について、行政によって対応に差があります。長久手市ではこうするという方針がないと不安が大きいと思います。
- 事務局 学校から持ち帰って故障したとき、紛失もあるかもしれませんが、誰が負担するのかを今年度検討していきたいと思います。
- 教育長 他市町の状況も確認して、参考にさせていただきたいと思います。
- 委員 他自治体で転校生分の台数が足りない学校もあると聞いたことがありますし、クラス編成の情報が漏れたということもあったようです。そのような情報漏えいに気をつけないといけないと思います。
- 事務局 転入生の機器について、予め予備を準備していますので、足りないことはないかと思います。もう１点の情報管理については、今後検討していきたいと考えています。
- 委員 長久手市では、毎年６０人～１００人ほど海外の人が転入するかと思います。小中学校では、困り事というのはないのでしょうか。
- 教育長 愛知県立大学のサポート体制もあったり、同じクラスに英語が話せる生徒がいたりして、今のところ困っているという声は聞いていません。
- 委員 最初から日本語が話せる子ばかりではないので、サポート体制は充実しているということですね。
- 教育長 昨年度は、週何時間かは日本語指導をしています。
- 委員 日本の学校には制服やランドセル、体操服に体育館シューズなどいろいろなものがあり、一通り揃えるのも大変かと思うので、その辺りのケアがあると良いなと思います。
- 教育長 他にご意見等なければ、これ以降の内容は非公開としてよろしいでしょうか。
- 公開部分の教育委員会を終わります。